

元請けSI企業 新規案件数増加でエンジニア不足 独自コンテンツのAndroid対応などの案件増加

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

4月以降、2011年3月期予算でIT投資をする企業が増えています。昨年度は景気の先行きに対する不安感からIT投資の判断を先延ばしにする企業が目立ちましたが、今年度は昨年度より予算も多く、また案件自体の需要も多いことから各企業においてIT投資が行われるのではないかと考えています。これに伴い、元請けを行っているSI企業ではエンジニアの需要が増加し、エンジニアが不足する状況にあり、外注量を増やして対応をしているそうです。しかし案件数が増加したといっても、緊密な取引実績のある外注先へ発注するに止まる程度の需要であるため、既存取引先以外が新規取引で参入するにはまだまだ難しい状況にあり、下請けSI企業などではエンジニアの供給過多の状況は変わらず、依然として厳しい状況が続いています。

Android、iPhoneなどのスマートフォン市場は引き続き案件が増えています。ある企業では雑誌やWeb等の独自コンテンツのAndroid対応を実施しています。スマートフォン案件においては、開発経験が長いエンジニアが元々少ないため、既存取引先でない場合でも、開発実績を重視して新規で取引を開始するというケースも見られます。

【エンジニアについて】

エンジニアの単価については回復の兆しが見られます。またAndroid案件において求められるエンジニアのスキル要求は高く、Androidの開発経験とAndroid開発で必要であるJavaの開発経験の両方を必要とされています。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ(ERP)「MA-EYES」等の販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854

/ E-MAIL：info@bbreak.co.jp